



長崎俊一 監督

ロックよ、  
静かに流れよ

相米慎二 監督

お引越し

中原俊 監督

櫻の園

大林宣彦 監督

転校生

令和4年度 優秀映画鑑賞推進事業  
35mmフィルムで味わう

# 名作映画鑑賞会

2022年 **10**月**2**日(日)・**3**日(月)

可児市文化創造センター ala・映像シアター

【料金】 **全席指定 500円**

チケット発売日 **8月27日(土) 9:00~**  
※電話予約は **28日(日) 9:00~**

20<sup>th</sup>  
Anniversary  
ala 開館20周年

40<sup>th</sup>  
可児市制施行40周年



10月2日(日)

## 10:00「ロックよ、静かに流れよ」

(1988年/カラー/100分/ブルミエ・インターナショナル=ジャニーズ事務所=東宝)

監督

長崎俊一

出演

岡本健一  
高橋一也  
前田耕陽  
成田昭次



ロックに熱中する高校生を描いた青春映画。アイドルグループ「男闘呼組」のメンバーが主演。東京から松本に引っ越した片岡俊介は、転校当日、目つきの鋭い同級生と喧嘩になるが、相手は俊介と同じくロック・グループ「クライム」の大ファンだった。やがて彼らはロック・バンドを結成、バンドデビューを目指す。

## 13:30「お引越し」

(1993年/カラー/124分/読売テレビ放送)

監督

相米慎二

出演

田畑智子  
中井貴一  
桜田淳子



離婚を前提に別居に入った両親を持つ少女の揺れ動く気持ちと成長を、周囲の人々との交流を通して描く。独特の映画術で知られる相米慎二監督は、少女少女たちの不安定な心理や生活世界を巧みに演出。ヒロインの少女・レンコは、オーディションにより選ばれた撮影当時11歳の田畑智子が演じた。

10月3日(月)

## 10:00「櫻の園」

(1990年/カラー/96分/ニュー・センチュリー・プロデューサーズ=サントリー)

監督

中原俊

出演

中島ひろ子  
つみきみほ  
白島靖代



桜の咲く頃、学校創立記念日の恒例行事としてチューホフの戯曲「櫻の園」を上演しようとする女子高校の演劇部。吉田秋生の原作漫画では演劇部員たちの春夏秋冬を描いているが、映画化にあたって中原俊監督は開演前の2時間だけに絞り、部員たちの行動や心理的なざわめきを多層的に描く群像劇に作り上げている。

## 13:30「転校生」

(1982年/カラー/113分/日本テレビ放送網=ATG)

監督

大林宣彦

出演

尾美としのり  
小林聡美  
佐藤允



山中恒の児童文学を、大林宣彦監督が広島県尾道市を舞台に映画化。勉強よりもイタズラが好きな中学生・斉藤一夫のクラスに、斉藤一美が転校してくる。同じ幼稚園に通っていた一夫を見つけて喜ぶ一美だったが、一夫は迷惑顔。帰り道、神社の階段から一緒に転がり落ちたことをきっかけに、2人の体は入れ替わってしまう…!

主催:(公財)可児市文化芸術振興財団/国立映画アーカイブ

特別協力:文化庁/(社)日本映画製作者連盟/全国興行生活衛生同業組合連合会/(株)松竹 協力:アール映画祭実行委員会



〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センター・インフォメーション

Tel.0574-60-3050

9:00~19:00

火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット  
予約対象



webページ

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センター - ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311

9:00~22:30 火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み

アールの取り組み

本上映は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。

アール感染症防止対策WEBページ  
<https://www.kpac.or.jp/ala/covid19/>



- 館内では、マスクの着用をお願いします。
- 受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- 当日の混雑防止のため、チケットの事前発券にご協力ください。
- 厚生労働省による接触確認アプリ(COCoA)のご利用をお願いします。
- ご来場にあたり、アール感染症対策WEBページをご覧ください。